



The Y's Men's Club of Sendai

仙台ワイズメンズクラブ 2019 年 6 月報

- 国際会長主題 「私たちは変えられる」
- アジア太平洋地域会長主題 「アクション」
- 東日本区理事主題 「為せば、成る」
- 北東部長主題 「チャンス到来 われら北東部から世界へ」
- クラブ会長主題 「ホップ・ステップ・そろそろジャンプ」

会 長 中川典幸
 副 会 長 佐々木絹子
 書 記 横倉 純
 会 計 田中京子
 メネット会長 吉田一恵
 担当主事 鈴木陽子

仙台クラブ事務所 : 〒980-0822 仙台市青葉区立町 9 番 7 号 仙台YMCA内
 仙台クラブ Facebook: <https://www.facebook.com/sendaiys/>

<今月の聖句>

「わたしたちは、与えられた恵みによって、それぞれ異なった賜物を持っていますから、預言の賜物を受けていれば、信仰に応じて預言し、奉仕の賜物を受けていれば、奉仕に専念しなさい。また、教える人は教えに、勧める人は勧めに精を出しなさい。施しをする人は惜しまず施し、指導する人は熱心に指導し、慈善を行う人は快く行いなさい」

ローマの信徒への手紙 第12章6節～8節

6月の例会

日 時 : 6月18日(火)

18:30 ~ 20:30

会 場 : 牛タン居酒屋 集合郎本店

内 容 : 1年間の振り返り

食前感謝 : 鈴木 陽子

司 会 : 佐々木 絹子

会 費 : 4,000 円(メン・メネット共)

5月例会報告

在籍者	16 名
出席者	10 名
メイキャップ	0 名
ゲスト・ビジター	0 名
メネット・コメント	1 名
出席率	62.5%
ニコニコ	11,000 円



巻頭言

「1 年を振り返って」

中川 典幸

昨年の 7 月から再度仙台クラブの会長となり、早 1 年が経ちました。主題をホップ・ステップ・そろそろジャンプとしてやってきましたが、現実にはジャンプは出来なかったことを申し訳なく思います。

会員の高齢化を止めなければならない中、会員獲得の目処が立っていない状態です。

この問題については、次年度以降も継続して取り組む必要があると思っていますので、会員の皆様からのご紹介も積極的にお願ひします。

この 1 年間は、9 月に仙台クラブ創立 70 周年記念例会を行うことができ、多くの方々のご参加をいただきました。また、仙台 YMCA と各クラブとの連携も進んだと思っています。来年度は仙台でアジア大会が開催されることになり、会員の皆様には準備に追われる状況ですが、今年度は間もなく終わりますが、来年度も会長を継続することになりましたので、



今後ともよろしくお願ひします。殆ど何もできませんでしたが、1年間ありがとうございました。

6月強調月間「評価」

今月は「評価」の月です。2018-2019年度も最終の月となりました。2019年6月1日～2日代々木で第22回東日本区大会が開催されました。今期行われた各クラブのさまざまな活動報告から学び、それぞれのクラブでの活動、個々の活動を振り返り、目標に達したこと、次年度へ引き継ぐことなどを話合ひましょう。

これからも、明るく楽しい活動が送れますよう、健康にお気をつけて邁進いたしましょう。

5月第1例会報告

日 時：2019年5月21日（火）19：00～21：00

会 場：仙台YMCA立町会館 会議室

出席者：今澤・小幡・鈴木・佐々木・高松・田中・田村メネ・中川・永井・横倉・吉田

例会模様：

司会は佐々木ウィメン、今月の聖句、ワイズソング、ワイズの信条と続き、会長挨拶では「年度もあと一か月となりました、次年度から担当主事が交替になるそうですが、鈴木担当主事は是非仙台クラブの会員になって頂きたいと思ひます。」と述べられた。

小幡メンの食前感謝により、味のふるさと弁当にて夕食をいただく平成から令和への年号移行に伴いカレンダーは10連休を示し、その超大型のゴールデンウィーク（プラチナウィーク？）が過ぎました。本例会では、その10連休をどう過ごされたのか、皆さんからお聞かせ頂きました。以下、報告順での要旨になります。

鈴木担当主事：私は8連休でした。小学1年から家族ぐるみのお付き合いをしていた幼馴染に逢いに、愛知県の豊橋市に行ってきました。豊橋のおすすめは豊橋総合動植物公園「のんほいパーク」です。そこは動物園、植物園、自然史博物館、遊園地があり、豊橋市が運営する施設です。自然の姿で象やキリンなどおとなしい動物達と会えます。八木山から移ったカバも居ましたが冬に死んでしまったそうです。また豊橋から近く、愛知の端っこになる犬山市にも足を運びました。天守閣が現存する12城の一つで国宝になっている犬山城があり、城の下には幾つもの神社、その中に縁結びの神社があったので、絵馬を書いて奉納して来ました。

永井メン：会社は10日間キッチリ休みました。前半盛岡で祈祷し、中盤仙台で祈祷、そして家の片付け、ゴルフもやり、後半は家庭サービスも兼ね友人の別荘にバーベキューなどで2泊しましたが、疲れ果てて帰ってきました。

今澤ウィメン：つまづいて手をケガしたので、足を鍛えねばと毎日1時間ほど歩いていました。それから、お婆ちゃん3人でマレーシアのペナン島へ行ってきました。電車とトラックを乗り継ぎ、登山をし日本では見ることのできない、草花を見てきました。

田中ウィメン：連休前半に孫とキュオリスの曲芸を観ました。東京にいる息子夫婦が来て、2番目の娘と4人で川崎町に行つてワインを飲み、帰路は秋保で野菜を買ひました。往復私がハンドルを握り、しっかり運転のチェックもしてもらひ、合格でした。

田村メネット：会社は一応10連休だったのですが、一斉に休んでしまうと却つて仕事が滞り皆が困つ



てしまうので、2班に分かれての休暇でした。私たちは待機の様な体制でしたが、間隙をみつけ多賀城の「東北博物館」を見学してきましたが、ローカル線の車窓、のどかな雰囲気がとても楽しく感じました。

吉田ウィメン：奉仕の連休でした。長女に着物地でリバーシブルの巻きスカートを頼まれ、裁縫をやり、次女のシーグラス細工をクリスマスロード通りで販売手伝いしながら、道行く人々のファッションを楽しんでいました。

小幡メン：8連休でした。引越し手伝いもありましたが、前半は家族でのキャンプを、1日目は気仙沼の大島で、2日目は平泉で、平泉では「御朱印帳」に印をもらいましたが、さすがに金色堂は行列ができていて断念しました。後半は友人たちとツーリングで八幡平へ、キャンプ場は人人の波、まるでテントの展示場のようでした。

横倉メン：デイサービスなどにも行かず、一日自宅で過ごす94才の神経質な母親がおり、泊りがけはむろん、日帰り旅行もままならずで、畑の草むしりなどして、夕の晩酌を楽しみに、さして変わらない日々を過ごしておりました。

高松メン：10日間休ませて頂きました。前半は末娘と留守番をし、庭掃除をしたり、決算業務をしていた加茂保育園へ陣中見舞いに顔を出したりしました。後半、秋田から息子が帰ってきたので祖父母を訪問したり、家族でバーベキューセットを持参し、南郷の誰もいない場所を見つけ、日帰りキャンプをしました。

中川メン：前半飛び石で3日間仕事をし、7日間は休めましたが、稀の連休で何をしたらよいか分からず、車で外出してみたのですが混雑していたので、すぐに家に戻りました。そして家の中の片付けにばかり、沢山の不用品を処分しました。連休の後半は接待することがあり、飲酒の量もはかどり、疲れしました。

佐々木ウィメン：長女が10連休を取れることになり、「ダンシャリをやろう！」ということになり、徹底的に片付けと掃除をやりました。その結果、一部屋増築することが出来ました。とても眺めの良い部屋で、風流に月でも愛でたいと思います。

連絡報告では、東日本区大会へのバナーの件、バザー実行委員会の件、長町保育園起工式の件、などが周知された。誕生祝い、ニコニコと続き、横倉書記の閉会挨拶があり、閉じられました。

ニコニコ11,000円。



宇都宮ワイズメンズクラブ40周年記念式に出席して

吉田一恵

令和元年5月18日、新緑若葉に映えて吹く風も夏めいて晴れた日に里山を残す緑豊かな森に囲まれた宇都宮美術館の講義室で行われました。

田中博之アジア太平洋地域会長を初め、宇都宮クラブとのDBCの京都グローバルクラブから10名、YMCA関係、ワイズメンバー、総勢100人に近い参加者でした。

第1部、記念例会は上野すみ子メネットの司

会で進行、山田公平会長の開会点鐘と会が進み、『32名のチャーターメンバーを始めとする歴代のメンバー全員の尽力により、変わらぬメンバー数で今日の日を迎えられたこと、設立当初からユース育成に並々ならぬ意気込みを持たれたこと、クラブメンバーの皆さまの多彩なタレントが活かされ、着



実に新しいことにもチャレンジされる活動の様子は東日本区における模範と言えるクラブ活動についても感服しています。』と来賓の方々の祝辞がありました。また、チャーターメンバー・元チャーターメンバーの紹介がありました。

第2部、青木敬信メンの司会で進行、落語立川流 立川志の輔一門 真打立川晴の輔師匠による落語で会場の空気も和みました。

第3部、大久保知宏メンの司会進行で美術館内にあるレストランで祝賀会が行われました。祝賀会では東京ディズニーランドやホテルのディナーパーティーなど主に栃木県内の様々な場所で講演活動をしているアトミックスによる演奏、懐かしい曲の演奏に踊りだすメンバーもいらっしゃいました。

仙台広瀬川クラブの加藤研会長の車に便乗し、仙台広瀬川クラブの門脇英秀知メン、松本京子ウィメン、仙台青葉城クラブの涌澤博北東部長と吉田が参加、村井伸夫YMCA総主事と仙台青葉城クラブの菊地弘生メンは、前日のチャリティゴルフから参加のようでした。

ユース育成を核として、YMCAと共に地域に密着した奉仕活動を拡大し、会員増強こそがクラブの活性化につながるものと改めて心に響いた式でした。

東日本区大会に参加して

中川 典幸

6月1日・2日の東日本区大会に参加してきました。今回の北東部長は仙台青葉城クラブの涌沢さんが勤められ、東京代々木の国立オリンピック記念青少年総合センターで盛大に開催されました。

使用済み切手は、例年仙台クラブが1位でしたが、今年は涌沢部長率いる仙台青葉城クラブに僅差で2位となってしまいましたが、来年は1位を奪還できるように頑張りましょう。

また、次々期理事に宇都宮クラブの大久保さんがなられましたので、ご報告します。

第22回東日本区大会メネットアワー

吉田 一恵

天気に恵まれた令和元年6月1日、国立オリンピック記念青少年センター棟502号教室で開催されました。西日本区から3名の方を含め総勢33の参加者でした。

菅谷一江委員の司会で進行、開会のことば、賛美歌合唱等のもと、井上優子メネット委員長により、メネット委員紹介、2018-2019年度のメネット委員会4回、2018年10月6日の東日本区大会メネットの集い開催、各部・クラブメネットの事業報告、25クラブ384,600円（2019年4月30日）の献金状況、また、来る6月14日（予定）総括、贈呈絵本発送（41のYMCAに各4冊）作業の報告がありました。加藤真子会計により、2018年10月6日の東日本区大会メネットの集いの会計報告と国内・絵本・震災支援・国外プロジェクトの献金の報告がありました。今年度の大震災復興支援寄託金授与で私が代表して目録をお預かりいたしました。また、村杉一榮ウィメンの立会のもと次期メネット委員長澁谷実季メネット（所沢クラブ）に引き継がれました。



メネット委員紹介、2018-2019年度のメネット委員会4回、2018年10月6日の東日本区大会メネットの集い開催、各部・クラブメネットの事業報告、25クラブ384,600円（2019年4月30日）の献金状況、また、来る6月14日（予定）総括、贈呈絵本発送（41のYMCAに各4冊）作業の報告がありました。加藤真子会計により、2018年10月6日の東日本区大会メネットの集いの会計報告と国内・絵本・震災支援・国外プロジェクトの献金の報告がありました。今年度の大震災復興支援寄託金授与で私が代表して目録をお預かりいたしました。また、村杉一榮ウィメンの立会のもと次期メネット委員長澁谷実季メネット（所沢クラブ）に引き継がれました。

大村知子静岡大学名誉教授、学術博士、メネット会前委員長により「ニーズは多様!! バリヤフリー」～バリアがあそこに、ここに、貴方にも～との演題で、地域社会のハード面、ソフト面のバリア、例えば保育園の水道の蛇口についても3歳前の園児は回す力が弱いから、左右または上下に押すレバーの物にするとか、バリアは人によって違うものである。誰もがいつでもバリアに遭遇する可能性がある。バリアが必要な場合は正しい情報を共有することも大切である。むすびにグローバルな視点、多様な視点から暮らしやすい社会の構築に向けて私たちフィズメネットも連携して行動し、



積極的に活動を続けましょうとご講演を頂きました。講演の感動も止まぬ中、歌「メネットの願い」を合唱し、閉会后、集合写真撮影、カルチャー棟2階レストラン「とき」に移動し昼食会、青木清子メネット（千葉クラブ）の食前感謝、菅谷一江委員による参加者紹介、午後からの大会へのエネルギーを蓄え、それぞれ交友を深め、メネットアワーを閉じました。

私の好きな合唱

工藤 正剛

若い頃から多趣味で好きなものが多かった。中でもクラシック音楽は大好きでした。

小学の頃は戦後間もない頃ですから蓄音機やレコードのある家は少なく、ラジオ放送NHKだけでクラシック音楽の放送時間も限られていました。しかも電波状況が悪く、ピーピーガーガーの音を気にしながらもスピーカーに耳をくっつけながら聞いたものでした。中学の頃はピアノを習い始めましたが、高校では受験準備のために辞めてしまいました。大学時代は学校の近くの喫茶店に入り浸り、クラシック音楽に漬かっておりました。

仙台に勤めるようになり、職場に有った合唱団で歌うようになりましたが、それに物足りずに町の混声合唱団に入団しました。高校を卒業したばかりの人や初老の方もいて年齢層の幅が大きく、大学生、勤め人等々。しかもクラシック音楽には造詣の深い連中ばかりの集まりでした。その後、仕事で転勤が2～3年ごとにありましたが、転勤の先々でその地の一般合唱団に加入して歌っていました。それらの合唱団が後年外国に演奏旅行する際に誘われて、旧交を温めながらドイツやアメリカにまで歌いに行きました。

最近、仙台で最初に入った合唱団が今年創立70周年を迎えるために、この10月に予定している記念コンサートの練習に余念がありません。そしてこのほかに、もう2か所、都合3つの合唱団に加入し、それぞれの合唱団の響きを楽しんでおります。

合唱の楽しみは何を置いても、合唱団員がそれぞれ個々に出す音声を合わせ、歌っている瞬間瞬間にその響き（ハーモニー）を楽しむことです。いいな～



6月第2例会報告

日時：2019年6月4日（火） 18：30～20：30

会場：仙台YMCA立町会館 会議室

出席者：小幡・佐々木・鈴木・田中・田村メネ・中川・吉田・高橋光子（ゲスト）

- ① 6月例会は18日(火) 18:30～、仙台YMCAと友好関係の居酒屋「集合郎」にて、会費はメン・メネット共4,000円。年度を振り返り皆さんの労をねぎらいます。
- ② 第22回東日本区大会の報告が中川会長、及び吉田メネット会長よりよりなされた。
- ③ 6/9(日)に開催する仙台YMCAバザーの仕入れ品、準備物等の最終確認を行った。
- ④ チャリティランは9月23日(祝・月、実行委員長：横倉メン)、チャリティゴルフは10月17日(木、実行委員長：永井メン)の開催を確認する。ランの第1回実行委員会は6/14(金)、ゴルフの第1回実行委員会は6/10(月)にそれぞれ開かれます。
- ⑤ アルミ缶を永井メンの会社(八弁)敷地内に集積させて頂いておりましたが、物置からはみだして隣地からの苦情等があり、一旦八弁への集積を中止します。今後については別途検討しますので、暫時各自で保管のほどお願いします。
- ⑥ 相澤光哉ワイズメンから6月末で退会させて頂きます、との申し出があった旨周知された。県議会議員も勇退されるそうです。これまでのクラブ、YMCAへのご奉仕に感謝申し上げます。
- ⑦ 次年度(来月)より仙台クラブの担当主事が交替となります。鈴木陽子さんから、高橋光子さん(YMCA加茂保育園園長)に。鈴木陽子さん、3年間お世話になりました、ありがとうございました。高橋光子さん、どうぞよろしくお願いいたします。

仙台YMCAバザー

小幡 忠弘

6月9日(日)に仙台YMCAバザーが開催されました。週間天気予報では、当日雨の予報でしたが、見事に晴れ渡り絶好のバザー日和となりました。

仙台ワイズメンズクラブ・メネットでは、毎年恒例の焼鳥とそば&うどんブースを担当いたしました。朝8時に集合したメンバーは、まず園庭のテントを立て、各ブースの準備に取り掛かります。仙台ワイズは、備品運び、バーベキューコンロの組み立て、寸胴鍋に水を運ぶところから始まります。炭を熾したり、お湯を沸かしたりして、オープンの下準備を行いました。バザー開始後、人はまばらでしたが11時ごろから来場者が増え始め、ブースに列ができるようになりました。

焼鳥は600本、そば&うどんは合わせて150食分準備いたしました。それぞれ、昨年度のバザーの売り上げを参考にして、焼鳥は100本追加、うどん&そばも40食追加して臨みましたが、12時過ぎには大好評につき早々と完売してしまいました。

大盛況のうちにバザーを終えることが出来たことに感謝するとともに、バザーの収益が青少年の育成や子どもの支援、障がいのある子どもたちの支援として使われ、YMCA運動がより多くの人たちに伝わることを願うばかりです。ご協力いただいた皆様、ご支援本当にありがとうございました。

